令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	北陸地方建設事業推進協議会 令和元年度「建設技術	析報告会」	事業経緯	継続	実施体制	実行委員会	担当所属	技術調査室
事業名 (大項目)	調査研究及び研究助成事業	分類名 (中項目)	技術問	開発支援事業		事業区分	技術開発、研究開発

1. 事業目的

本事業は、北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、官公庁及び民間企業において、新たに研究開発された新技術、新工法等を報告することにより、研究開発技術の普及・促進に寄与するものである。

2. 事業実施体制

主催:北陸地方建設事業推進協議会令和元年度「建設技術報告会」実行委員会

<構成23機関>

* 「例のも場合」 * 北陸地方整備局/新潟県/富山県/石川県/新潟市/東日本高速道路(株)新潟支社/中日本高速 道路(株)金沢支社/(一社)日本建設業連合会北陸支部/(一社)日本道路建設業協会北陸支部/ (一社)新潟県建設業協会/(一社)富山県建設業協会/(一社)石川県建設業協会/(一社)建設コン サルタンツ協会北陸支部/(一社)日本建設機械施工協会北陸支部/北陸土木コンクリート製品 技術協会/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部/北陸PC防雪技術協会/(一社) 新潟県融雪技術協会/(一財)新潟県建設技術センター/北陸地質調査業協会/(一社)日本埋立 浚渫協会北陸支部/(一社)北陸地域づくり協会/(一社)日本橋梁建設協会北陸事務所

3. 事業実施概要

日 時: 令和元年10月2日(水)10:40~16:20 - 10月3日(木)9:40~15:05 場 所: 富山産業展示館(テクノホール) プログラム:

・開会式

開会挨拶:国土交通省北陸地方整備局 企画部長

・基調講演「宇宙からのインフラ調査点検」

講師: 冨井 直弥((国研)宇宙航空研究開発機構 技術領域主幹)

•技術報告(分科会)

2日間で25技術の発表

·閉会式

総評・挨拶:実行委員長(国土交通省北陸技術事務所長)

その他:

・技術パネル等展示コーナー(開発技術等のパネル展示:12技術)

聴講費:無料 参加者:のべ764名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本報告会は、研究開発技術の普及を図ることを目的に平成7年度より毎年開催しており、今回で24回目となる。厳しい社会経済情勢から、品質の確保及びこれまで以上に効率的かつ効果的に進めることが必要不可欠であり、そのためには新技術・新工法の活用・普及が重要課題である。このような時代背景とともに、今回は「けんせつフェア」と併せ2日間開催となり多くの聴講者は集めた。

新技術・新工法における情報交換の貴重な機会として大変有意義であり、「今後も続けて欲しい」との意見(アンケート:84%)など、新技術に対する関心の高さが伺えた。また、基調講演では宇宙からどのようにインフラ調査点検をするのか、合成開ロレーダとは何か、解析原理、検証結果や開発ツールの利用実証例、今後の事業展開など、非常に興味深い話題に熱心に耳が傾けられた。



開会挨拶





技術報告発表

